

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	①汚染水貯蔵 (タンク等)
御提案件名	ボルト締め型タンクの撤去作業の円滑化
御提案者	関電プラント株式会社 原子力事業本部
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>(1) レーザー除染技術の適用</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ CW レーザーを用いた小型レーザー除染機が開発されている。 ▶ 今までのレーザー除染装置と異なり、微小焦点を凸凹のある表面に保持したまま高速で3次元走査 (横方向パルス化) して、準非熱的に蒸散昇華 (熱破碎) させて表面を削り取る。安価な小型の装置でも焦点を小さく絞ることによって高効率で且つ表面の温度上昇無しに除染を行うことが可能である。 <p>(2) 溶断の自動化</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 当社にてプラズマ切断装置を用い、大型タンク撤去実績がある。 	
<p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む) <ul style="list-style-type: none"> (1) レーザー除染については、若狭湾エネルギーセンターにて実用段階である。 (2) 溶断ロボットを用いたタンク切断の実績がある。 ・開発・実用化に向けた課題・留意点 <ul style="list-style-type: none"> (1) アイデア段階であり、現地状況 (汚染状況、スペース等) に関して対応の可能性等FSとしての確認が必要である。 ・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) <ul style="list-style-type: none"> (1) 若狭湾エネルギーセンターによる開発品 	